

**国内最大級のメディア総合イベント「Inter BEE 2021」に出展
4Kのリモート映像制作など最新のソリューションを紹介**

キヤノンは、2021年11月17日（水）より、リアル（幕張メッセ）とオンライン双方で開催される国内最大級のメディア総合イベント「Inter BEE 2021」に出展し、「あらゆる映像表現のその先へ」をコンセプトに、新製品や最先端の映像ソリューションを紹介します。



キヤノンブース（イメージ図）

■ リモートプロダクションを実現する最新のソリューションなどを紹介

4K PTZ（パン、チルト、ズーム対応）リモートカメラ「CR-N500」（2021年5月発売）と「CR-N300」（2021年6月発売）を活用したリモートプロダクションにおける最新の映像ソリューションを展示します。また、デジタルシネマカメラ「EOS C70」（2020年11月発売）や業務用4Kビデオカメラ「XF605」（2021年10月発売）のほか、放送用レンズ、動画性能にも注力したフルサイズミラーレスカメラ「EOS R3」（2021年11月下旬発売予定）など、幅広い撮影シーンに対応する豊富な製品ラインアップを紹介します。

■ 映像表現の可能性を広げる最先端の映像ソリューションを展示

複数のカメラで撮影した空間全体を3Dデータ化し、空間内のあらゆるアングルから映像を生成する「ボリュメトリックビデオシステム」を紹介します。本システムを備えた、キヤノン川崎事業所内の「ボリュメトリックビデオスタジオ-川崎」における映像制作のワークフローや、これまでに制作したコンテンツなどを展示します。そのほか「高精細8K映像ソリューション」として、キヤノンの8K対応カメラ、レンズ、ディスプレイを組み合わせたシステムの紹介や8K映像から切り出したデモ映像を体験することが可能です。

■ プロクリエイター向け無料オンラインイベント「Canon Creator Society LIVE」を配信

本展示会に先立ち、2021年11月1日（月）から3日（水）までプロクリエイター向けの無料オンラインイベント「Canon Creator Society LIVE」を実施します。映画、テレビ番組、プロモーションビデオなど幅広いジャンルで活躍する映像クリエイターやキヤノンの開発者が登場し、さまざまな視点から映像制作の現場に役立つ情報について語り合います。なお、配信した動画は一部編集を行い、11月17日（水）からオンラインにてアーカイブとしても公開します。詳細は順次以下ページにてご案内します。

<https://cweb.canon.jp/personal/product/camera/eos/creator-society/>

＜主な展示内容＞



デジタルシネマカメラ「EOS C70」



業務用 4K ビデオカメラ「XF605」



映像制作用リモートカメラ「CR-N500」



フルサイズミラーレスカメラ「EOS R3」



ボリュメトリックビデオシステム



8K 映像ソリューション

＜Inter BEE 2021 開催概要＞

会 期：2021年11月17日（水）～2021年11月19日（金）10：00～17：30

＊最終日は10：00～17：00

＊オンラインは、2021年11月17日（水）～12月17日（金）

会 場：幕張メッセ／オンライン

主 催：一般社団法人 電子情報技術産業協会

入場料：無料（全来場者登録入場制）